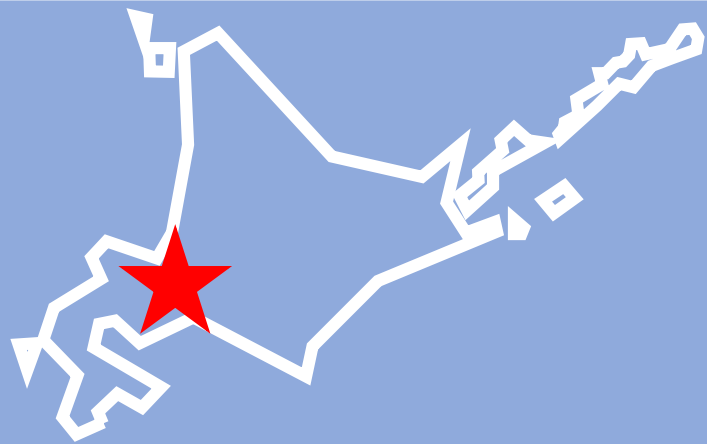


# 紫明女子学院



## 紫明女子学院の概要



所在地 : 北海道千歳市  
 収容定員 : 56名  
 少年院の種類 : 第一種・第二種少年院  
 収容対象 : 主に札幌高等裁判所管内の家庭裁判所において少年院送致決定を受けたおおむね12歳以上23歳未満の女子  
 規模 : 敷地 34,484㎡

## 沿革

昭和19年12月 上砂川町に「紫明寮」発足  
 24年 3月 国に移管, 北海少年院分院紫明寮となる  
 25年 5月 歌志内市へ移転  
 31年 4月 本院となり紫明女子学院と改称

58年12月 現在地に新築, 移転

平成26年 4月 組織改編  
 (北海少年院分院紫明女子学院となる)



## 施設の特徴

- ・紫明女子学院は、北海道で唯一の女子少年院です。  
 在院者の非行性の除去と並行して、対人関係や家族関係、心の問題など、それぞれが抱える課題や特性に応じたきめ細かな助言指導を行っています。
- ・職業指導や教科指導を実施し、介護職員初任者研修、コンピューターサービス技能評価試験、日本漢字能力検定、珠算検定等の資格取得を行っています。



## 地域と連携した取組

・当院では、本院である北海少年院とともに「千歳学出前講座」に登録しています。

「千歳学出前講座」とは、市民と市民、市民と学校、企業等が顔を合わせて互いに学び合い、情報の共有や人のネットワークづくりを図り、市民と行政が協働で生涯学習のまちづくりを進めることを目的に実施している取組で、当院では、「アンガーマネージメント講座」、「アサーション講座」に登録しています。少年院の処遇に係る知見を市民の皆様に戻元するとともに、取組を通じて、私たちが多くの学びを得ることができると考えています。



## 最近のトピック

・紫明女子学院では、様々な職業指導を行っており、その一つに、花や野菜の栽培を学ぶ農園芸作業があります。

院生は、5月から8月にかけての農園芸作業で、公益財団法人ちとせ環境と緑の財団が主催する「花いっぱいコンクール」への参加を目指し花壇づくりに取り組みました。

「花いっぱいコンクール」は、花と緑があふれるまちづくりを目的として、千歳市内の町内会や学校などの参加を募集して毎年開催されているもので、紫明女子学院も毎回参加しています。

院生は、自分たちで花壇のデザインを考え、園芸の専門家の先生から指導してもらいながらマリーゴールド、朝顔、金魚草、ブルーサルビアなど色とりどりの夏の花を植栽し、日々の成長を観察しながら水やりや手入れをして大切に育てました。花壇づくりは、院生にとって、人や物を思いやり大切にすることを育む貴重な経験になっています。

